



# 学力UP便り

令和6年4月8日（月）

第1号

発行：教務部



今年度も、学校での学習や子ども達の様子、学力向上にかかわる情報などについて、この「学力UP便り」を通じてお伝えします。第1号では、文房具等の準備やノートの規格、学習用具の持ち帰りについて紹介させていただきます。

## 文房具等について

帯広小学校では学習規律による指導も学力向上につながっていくと考え、「持ち物のきまり」を定め、文房具等の持ち物について統一しているものがあります。ぜひ参考にいただければと思います。

### 持ち物のきまり (帯広小学校)

- ◎ 学習に必要なものは持ってきません。(使わないキーホルダーなども不要です)  
(冬の間、休み時間に使う本や決められた遊び道具は、持ってきてもいいです)
- ◎ 文房具は、学習にふさわしいものを選び、必要なぶんだけ持ってきましょう。定規も筆箱に入れましょう。(授業中に使う色ペン、色鉛筆は、赤も含めて1～2本程度。消しゴムはよく消えるもの)
- ◎ 学習中は、濃い、しっかりとした、きれいな文字を書くために、鉛筆を使います。  
(シャープペンシルは持ってきてはいけません。かざりのついた鉛筆も避けましょう。)
- ◎ **鉛筆は、家でしっかり削り**、必要な本数(1時間に1本)を持ってきましょう。
- ◎ **タッチペンは筆箱に入れて、毎日持ってきましょう。**

**ものれい 持ち物の例**

「**学習にふさわしい**」勉強道具は、たとえば、こんなものです!

タッチペン

ふてばこ(1個)

じょうぎ

消しゴム

赤ペン(キャップ式)

赤えんぴつ

えんぴつキャップ

下じき

勉強に集中できるものがよいですね。  
勉強中に気になったり、使いにくかったり、これやすかったりするものは、さげましょう。

## 学習のノートについて

学習のノートは、マス目の数が学年で統一されていると、「書く場所」が明確に分かり、特に低学年の子どもたちにとっては学習の助けとなります。またすべての学年での「きれいなノート作り」にも役立ちます。ノートを新しくされる際などには、ぜひ、御配慮いただければと思います。

年度初めと、途中でノートの形式が変わるときは学校で一括購入いたします。

### 【1年生】

- ・国語 ①入学時は7×10マス（リーダー入り）  
②8×12マス（リーダー入り）
- ・算数 ①入学時は10×6マス（リーダー入り）  
（左横開き）  
②10×14マス（リーダーなし）

★移行期は、児童の実態に応じて担任が判断しますので、ご連絡をお待ちください。

### 【2年生】

- ・国語、道徳…10×15マス（リーダー入り）
- ・算数…12×17マス（リーダーなし）

### 【3年生以上】

- ・国語、算数、理科、社会、道徳共通…5ミリ方眼（十字リーダー入り）

## 学習用具等の持ち帰り、保管について

児童の登下校の際の荷物の重さが問題視されています。今年度、3年生以上の児童はタブレットを毎日持ち帰ることになり、体への負担が大きくなることが予想されます。そこで持ち帰る学習用具、保管してもよい学習用具を以下のように設定することで、登下校の際の負担軽減を考えています。

### ①毎日持ち帰る教科

- ・国語と算数の教科書とノート
  - ・筆箱
  - ・フリントファイル
  - ・（3年生以上）タブレット
- 【理由】宿題や予習・復習での活用のため

### ②学校で保管してもよい教科

- ・国語と算数以外の教科の教科書とノート
- ・社会科資料集、地図帳、副読本 など

### ③保管してもよい学習道具について

- ・国語、計算スキル
- ・裁縫セット、彫刻刀
- ・絵の具セット、習字セット（使用した筆とパレットは持ち帰り、家で洗って乾かす）
- ・リコーダー、鍵盤ハーモニカ、粘土、工作マット、探検バッグ、国語辞典

担任の判断で持ち帰る教科が追加されることもあると思います。その際は、ご理解のほどよろしくお願ひします。また、家庭の判断で持ち帰らせたいなどの要望があった場合は、担任にご相談ください。

※1年生については、家庭で時間割を見ながら学習の準備をする習慣を身につけてほしいため、「②学校で保管してもよい教科」についても持ち帰ります。後期（10月）を目処に連絡を致します。